



飯山市
プレスリリース

飯山市役所 総務部庶務課 秘書広報係
住所：飯山市大字飯山1110-1
Tel：0269-62-3111（内線337） Fax：0269-62-5990
E-mail：hisho@city.iiyama.nagano.jp

28年8月5日発信

報道関係者 各位

飯山雪国大学公開講座 「人びとはなぜ満州へ渡ったのか」 講演会

飯山市公民館では、飯山雪国大学公開講座「人びとはなぜ満州へ渡ったのか～満蒙開拓が、今に問いかけるもの～」を開催します。

- 日時：8月27日（土）13時30分～15時00分
- 場所：飯山市公民館2階講堂
- 講師：小林信介氏（長野主出身、金沢大学准教授）

飯山市公民館では、今年度2本の満蒙開拓団関連講座を開催します。

- ① 満蒙開拓の歴史を学ぶ（実施済み。対象：小中学生）
- ② 飯山雪国大学公開講座「人びとはなぜ満州へ渡ったのか～満蒙開拓が、今に問いかけるもの～」（対象：市民など全般）

一般開拓団、青少年義勇軍、ともに全国で一番多く送り出したのは長野県です。なぜ長野県は最大の移民送県となったのか、また、「貧しかったから満州へ渡った」という理解は、満州移民の原因を十分に語っているのだろうか。戦後70年余を過ぎた今、満蒙開拓の史実と今一度向き合い、皆で考えます。

詳細は添付のチラシをご覧ください。お時間がありましたら、取材をよろしくお願ひします。

<担当課>

飯山市 市民学習支援課（飯山市公民館）
（課長）伊達 信寿（担当者）常田 新吾
住所：飯山市大字飯山1436-1
電話：0269-62-3342
Fax：0269-62-5940
e-mail：kouminkan@city.iiyama.nagano.jp

<http://www.city.iiyama.nagano.jp>

飯山雪国大学公開講座

『人びとはなぜ満州へ渡ったのか』 ～満蒙開拓が、いまに問いかけるもの～

日時 8月27日(土)

13:30～15:00 (開場13時)

場所 飯山市公民館2階講堂



講師 小林信介氏

(金沢大学准教授、『人びとはなぜ満州へ渡ったのか—長野県の社会運動と移民』著者)

1972年 長野市生まれ

1991年 長野県長野高等学校卒業

2005年 金沢大学大学院社会環境科学研究科修了(博士(経済学)取得)

2006年 金沢大学経済学部講師

2009年 金沢大学人間社会研究域経済学経営学系准教授(現職)



貧しさだけが移民の要因ではない

一般開拓団、青少年義勇軍ともに全国一多く送出した長野県は、社会運動の激しさでも際立っていた。経済要因では説明できない移民へいたる人びとの営みを、社会運動弾圧の影響や地縁などの視点から問い直した著者が、戦後71年目の夏に長野県の満蒙開拓団の歴史を飯山で講演します。